

## 1 社会・治安情勢

当国では在留邦人が多数居住するルサカ市を取り囲むようにコンパウンド（貧困層地区）が存在し、儀式殺人事件などの凶悪犯罪が発生しやすい傾向にある。貧困率は依然として高く、特に首都ルサカ市、南部州リビングストーン市観光地区、コッパーベルト州の主要都市等を中心に失業者やエイズ孤児等が溢れており、貧困に起因する犯罪が後を絶たない。

## 2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) 在留邦人が多数居住し比較的安全とされているルサカ市においても銃器を使用した複数犯による住居侵入強盗、車両強盗、路上強盗が断続的に発生しており、特に、夕方から深夜にかけての犯行が多い傾向である。日中であっても人の集まる所では、スリや置き引きなどが発生しており、最近では偽札を使用した犯罪も増加している。

### (2) 邦人被害事案

7月10日、JICA関係者も頻繁に使用しているルサカ市内にあるロッジに短期渡航者が宿泊中のところ、当人不在間にスーツケースが破壊され現金約10万円が盗まれた。

### (3) 邦人以外の被害事案

ア 7月17日、コッパーベルト州の鉱山へ不法侵入したザンビア人を中国人が射殺する事件が発生し、これに対する報復のためザンビア人が中国人を襲撃する事件が数件発生した。

イ 7月18日、日本人等外国人が多く居住するカブロンガ地区において、強姦殺人事件が発生した。

ウ 7月19日、周辺にJICAドミトリーあるとともに、日本人も使用するLevyモール周辺において殺人事件が発生した。

エ 9月9日、北部州のムングィにおいて、中国人2名がザンビア人を殺害したとして逮捕された。

オ 9月18日頃、コッパーベルト州チランガにおいてイギリス人ボランティア2名が何者かに襲撃され重傷を負った。

## 3 テロ・爆弾事件発生状況

当該事件の発生は認知していない。

## 4 誘拐・脅迫事件発生状況

当該事件の発生は認知していない。

- 5 日本企業の安全に関する諸問題  
関連情報なし